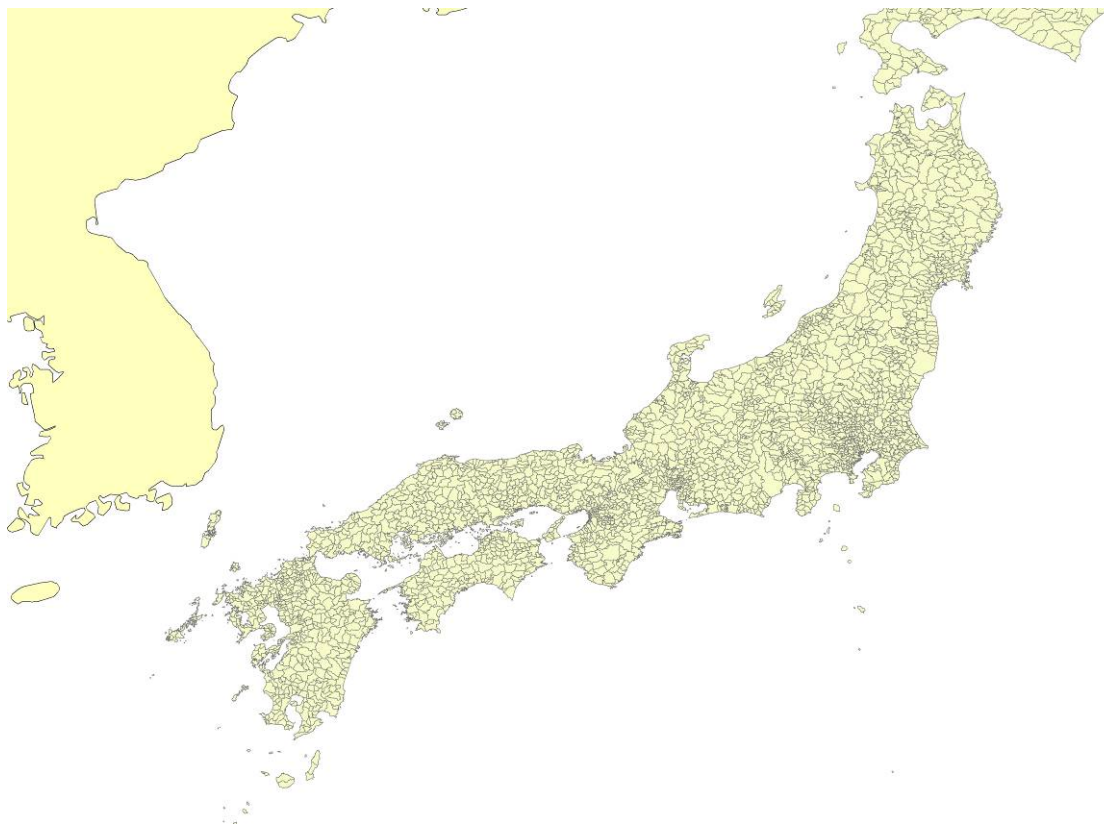
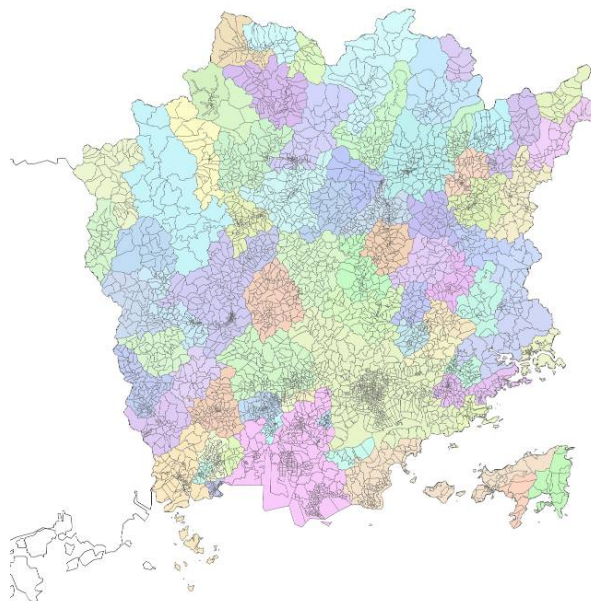


## 2 旧国日本図の作成

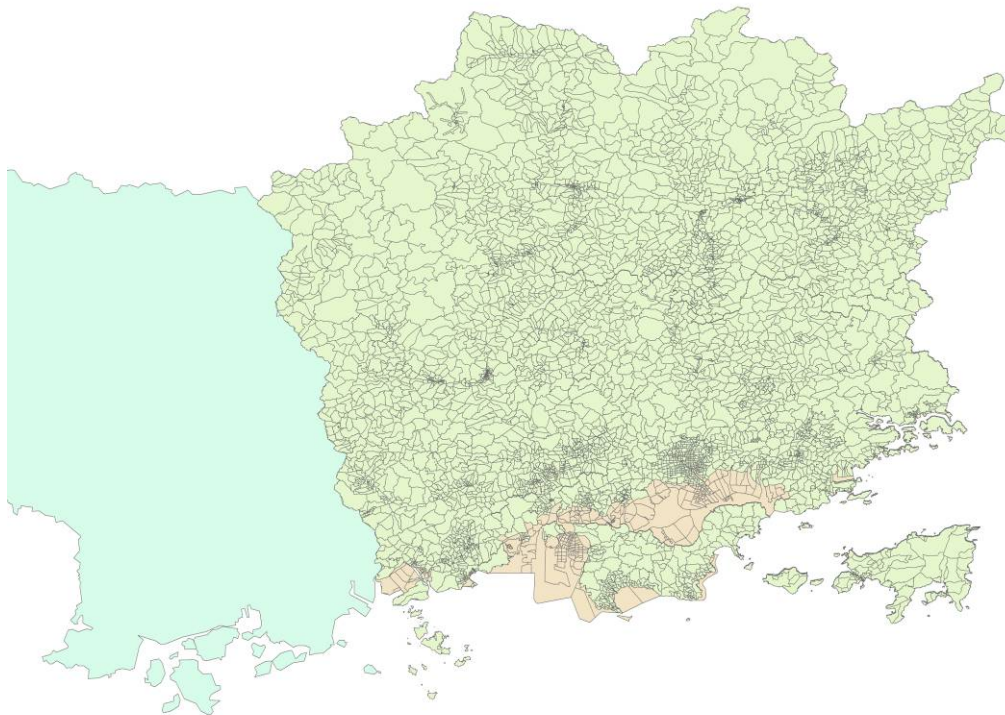
- ① 全国市区町村界データ（ESRI ジャパン株式会社）をベースに選択



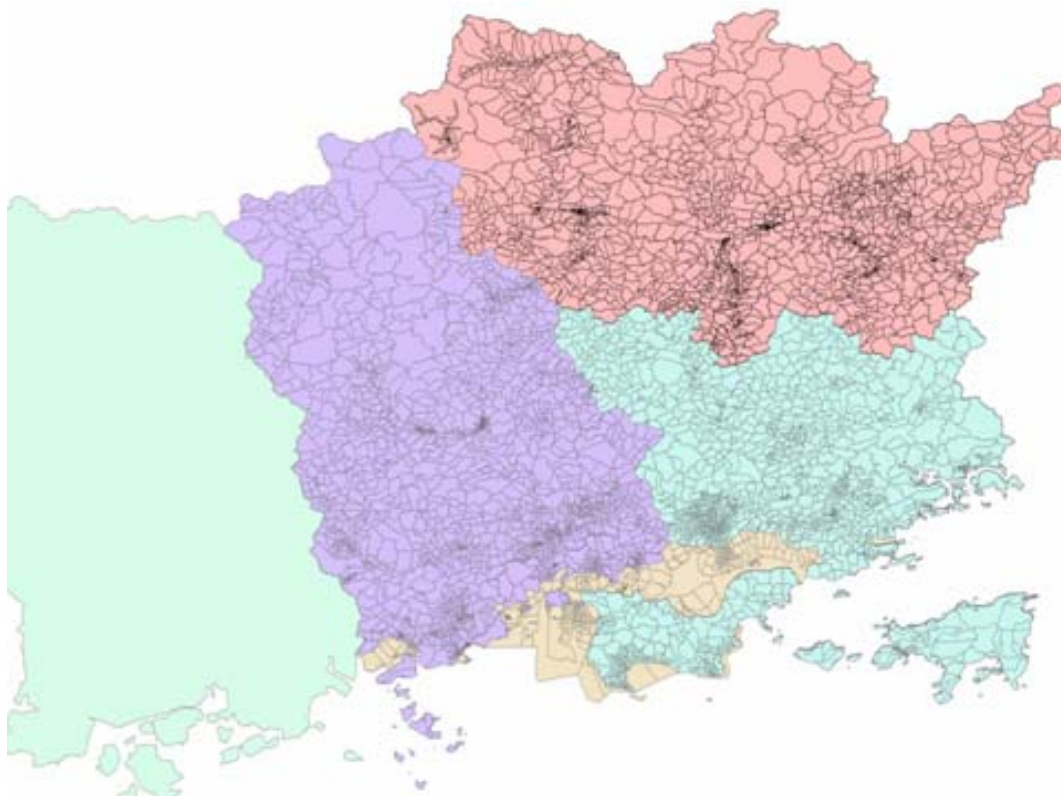
- ② 総務省統計局の町丁・字等境界データで修整



③ 新田を除去



④ 旧国単位で選択



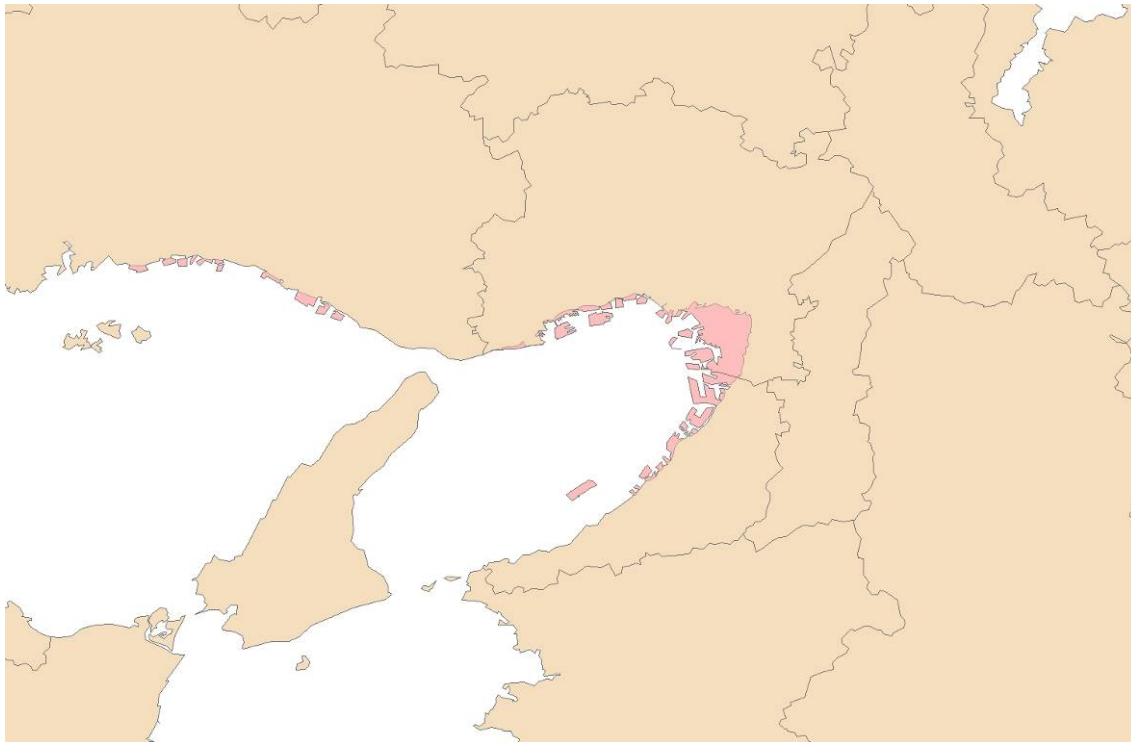
⑤ ポリゴンの微調整（備前と備中の境界を変更）



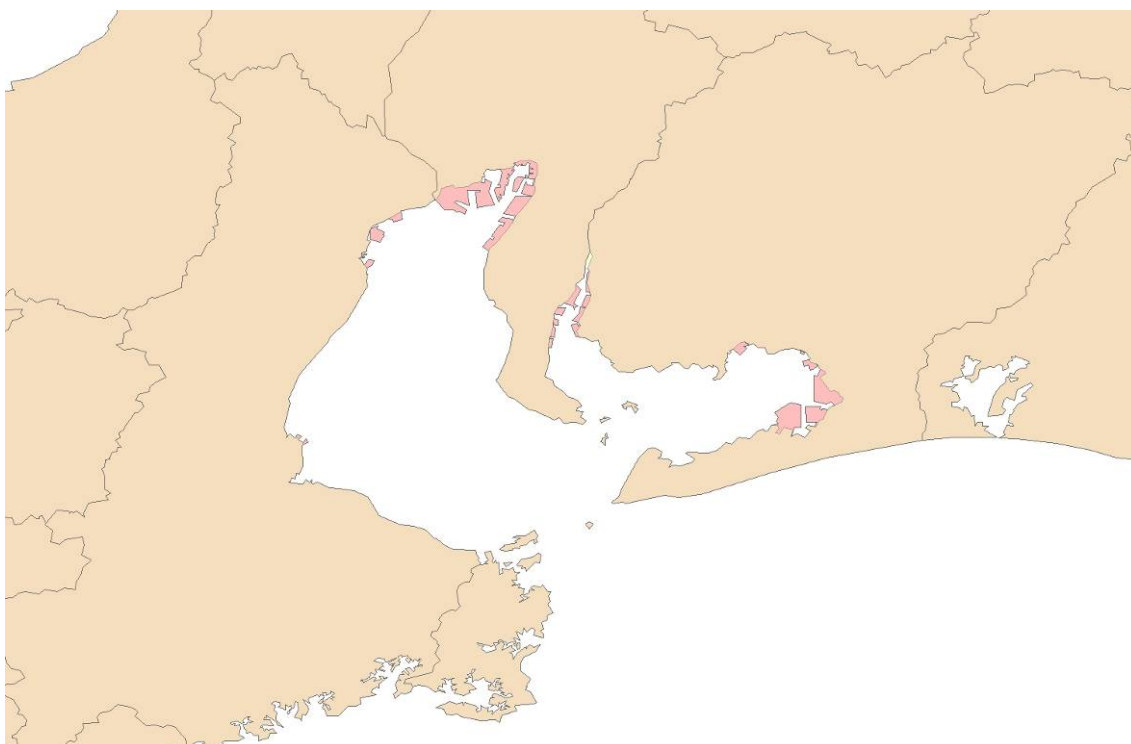
⑥ ポリゴンのマージ



⑦埋め立て地の削除



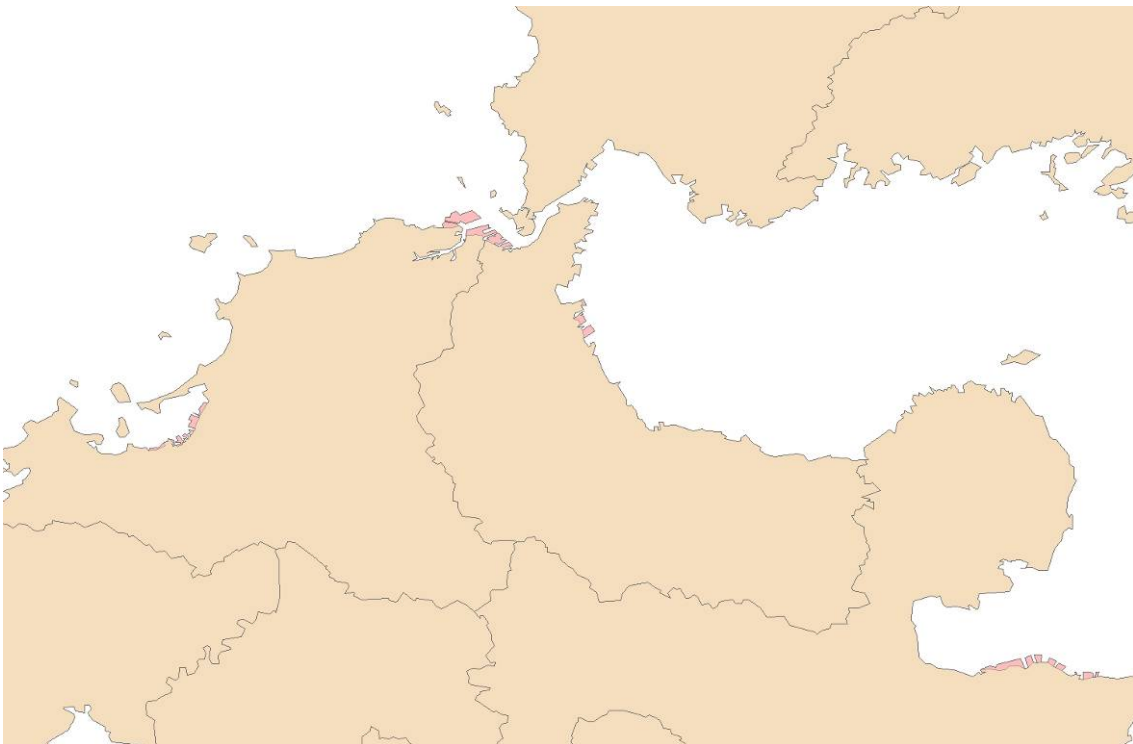
大阪湾の修整



伊勢湾・三河湾の修整

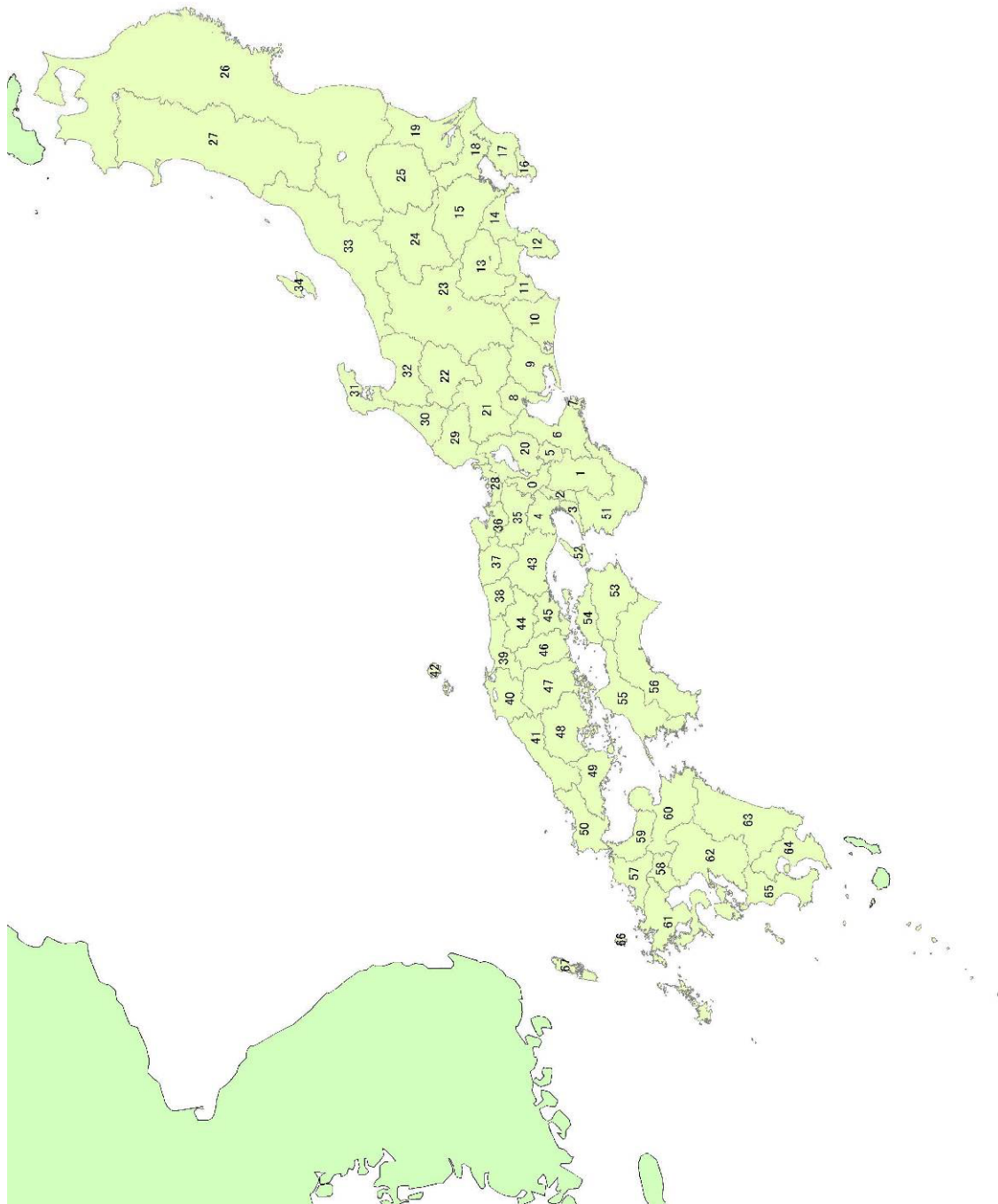


東京湾の修整



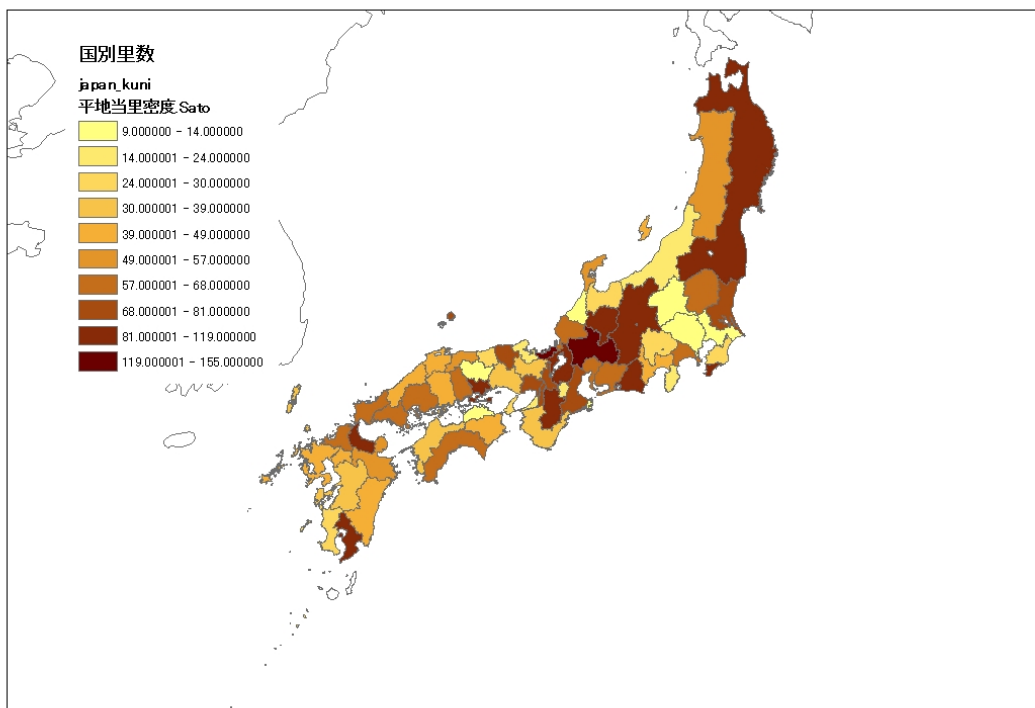
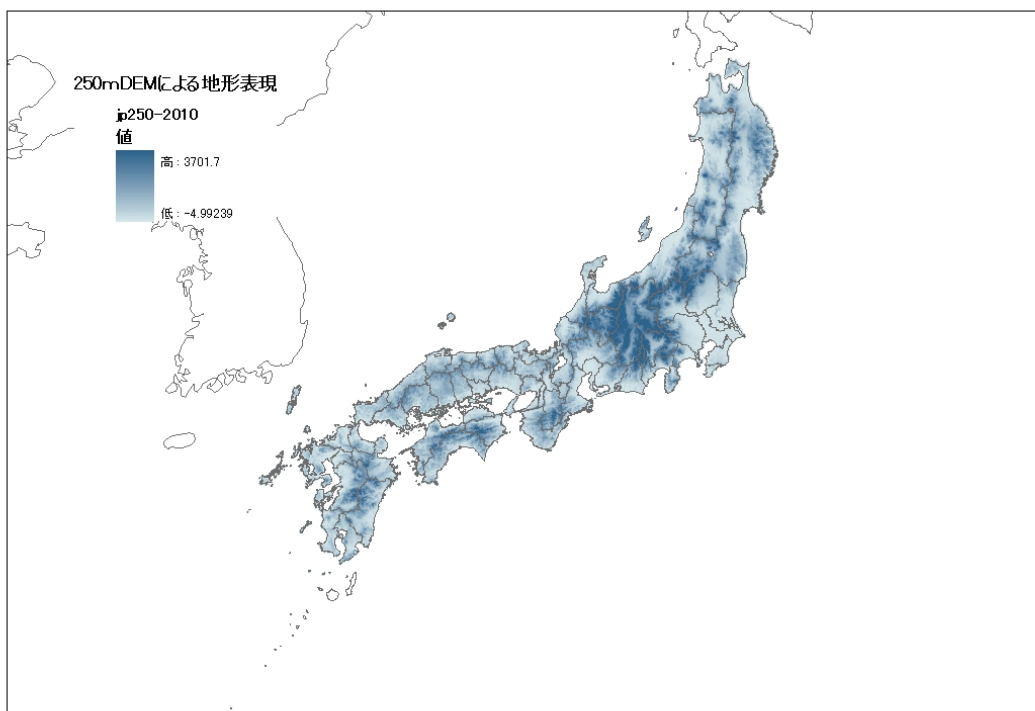
博多湾・北九州港・別府湾の修整

⑧『延喜式』順の旧国データ

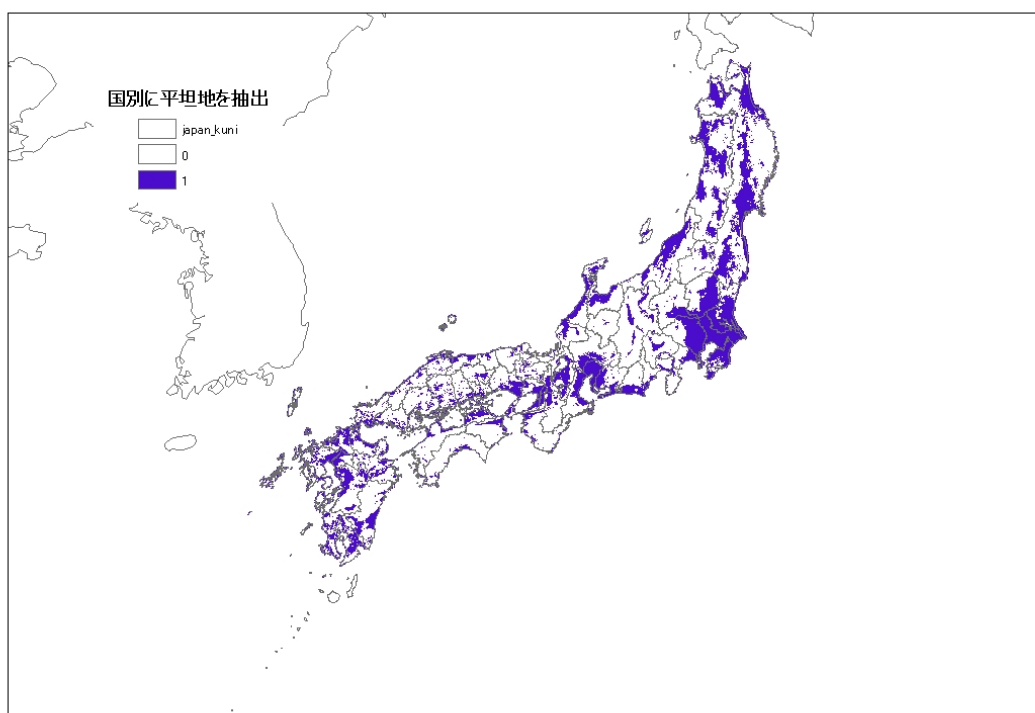
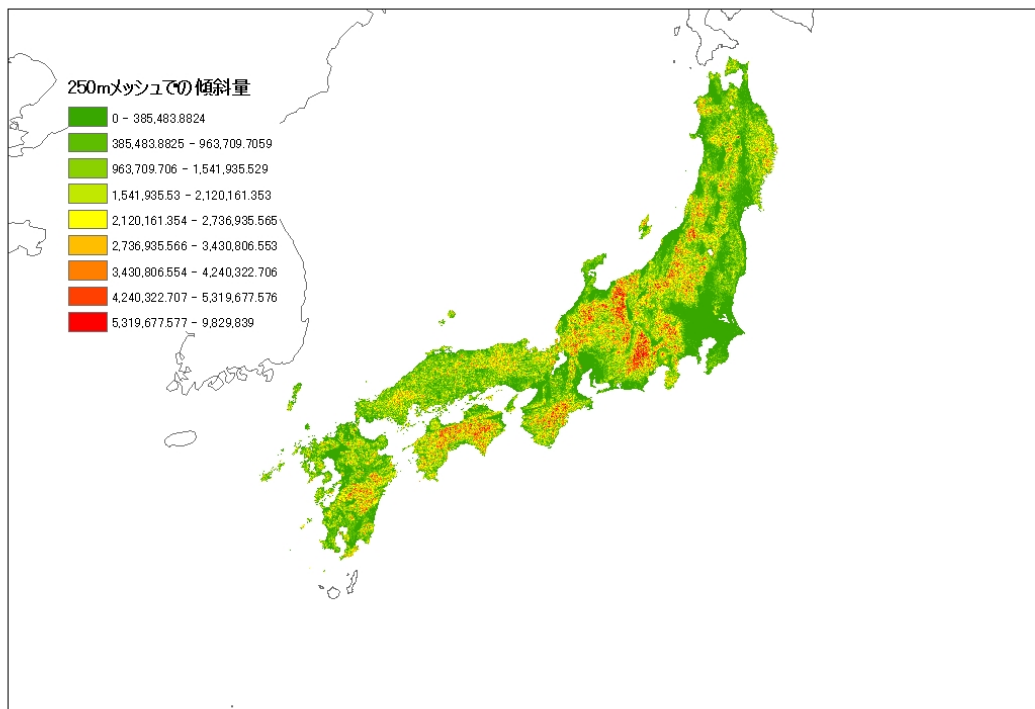


<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~kimazu/map/map.html> で公開

⑨国別里密度の算出—旧国日本地図の活用例—

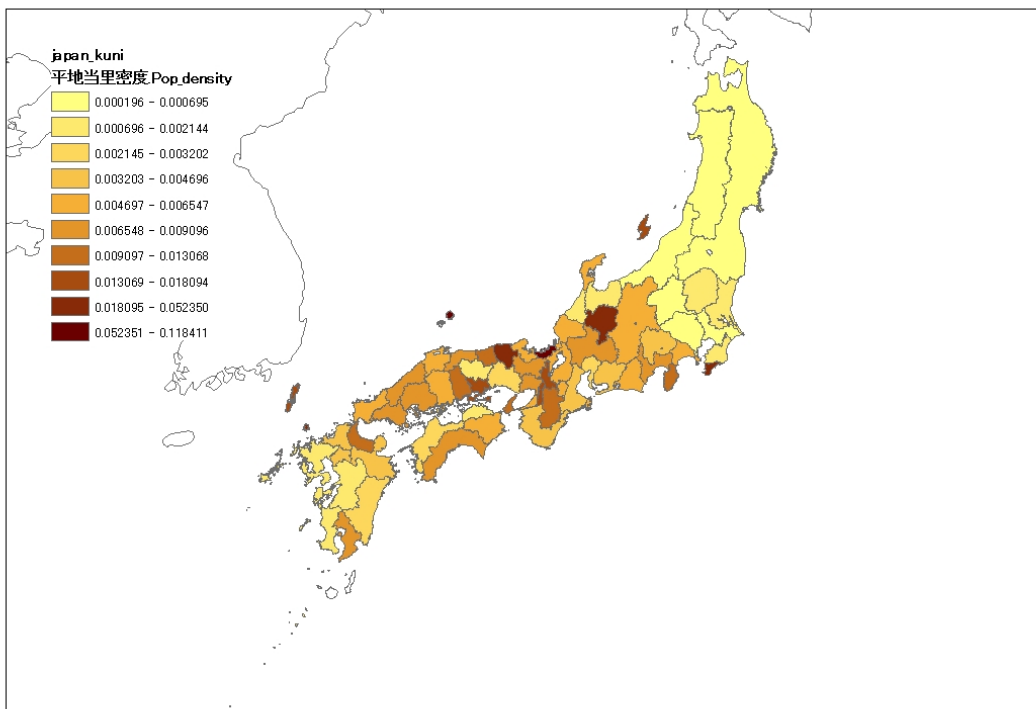
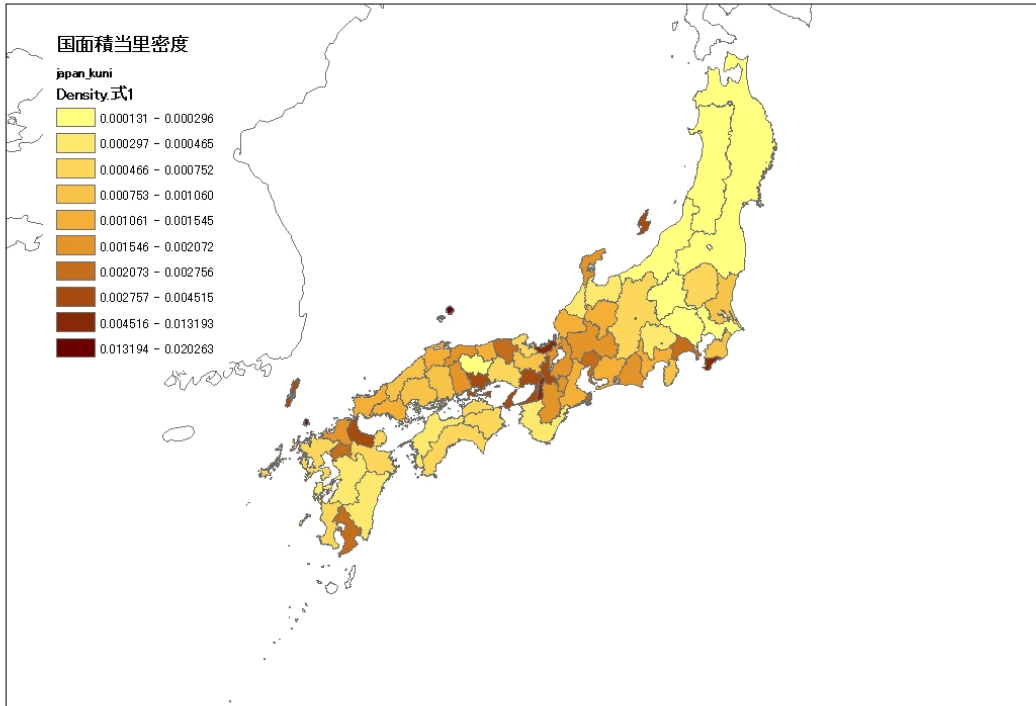


(上) 数値地図 250mメッシュ（標高）による地形表現、旧国日本地図でマスク  
(下) 旧国単位の里数分布



- (上) 数値地図 250mメッシュ（標高）により傾斜量を算出  
(下) 傾斜量を細分類し、平坦地のみを抽出





(上) 里数 ÷ 旧国面積 = 国別里密度

(下) 里数 ÷ 旧国平坦地面積 = 平坦地当国別里密度